



がっこうきょういくもくひょう
学校教育目標 「こころゆたかに ゆめをはぐくむ」

ひと
人にやさしく ちから
力をあわせ チャレンジする みなみ こ
南っ子 だより

くさつしりつしづみなみしょうがっこう がっこうたよ NO.7 れいわ ねん がつ
草津市立志津南小学校 学校便り NO.7 令和4年11月14日

10月14日より学校の行動基準における滋賀県の「地域の感染レベル」が1になりました。それに伴い、家庭科の調理実習や音楽科の器楽演奏等、感染防止対策を徹底しながら実施しています。また、10月には、地域の方や講師を招いた学習を数多く実施し、校外学習やフローティングスクール、修学旅行にも行くことができました。また、今月末には、全面改修工事が終了し、子どもたちは、新しい特別教室を使って学習をすることを心待ちにしているところです。



す つづ せいかつか そうごうてき がくしゅう とりくみ 「住み続けたいまちに」～生活科・総合的な学習の取組～

10月に学校の統一テーマ「住み続けたいまちに」のもと、各学年が様々な体験をして考えを深める学びをしましたので、一部を紹介します。

【3年】 「みんなにやさしいまち・ひと」

3年生では、「みんなにやさしいまち・ひと」というテーマで、体の不自由な方にとっても暮らしやすい、住み続けたいまちにするために、「自分たちは何ができるか」を考えました。

まず、盲導犬のユーザーに来ていただき、目が見えない暮らしの中で困っておられること、工夫しておられること、盲導犬との出会いや盲導犬との生活について教えていただきました。

次に、草津市人権擁護委員の方々の協力で、パラリンピック正式種目「ボッチャ」を体験しつつ人権についても学習しました。競技を通じて現役のボッチャ選手とふれあうこともできました。

アドバイスをしてもらい、グループで戦略を考えながら、ボッチャを楽しみました。ボッチャの歴史を聞かせていただくなかで「だれでもできるスポーツ」になった秘密がわかり、子どもたちは「みんなにやさしいまち・ひと」でありたいと感想を話していました。



【6年】 「未来の平和を築く」

6年生では、「未来の平和を築く」をテーマに平和学習に取り組んでいます。学習のはじめに
来ていただいた滋賀県立平和祈念館の方に、滋賀県に空襲があったことを聴き、千人針や手榴弾
などを見せていただく中で今まで昔の出来事と思っていた「戦争」を身近に感じていました。

さらに、調べ学習をした後に行った広島市の修学旅行では、ボランティアガイドガイドさんに
原爆のこと、当時の人々の思いを聞かせていただき、子どもたちは「戦争は、こんなにも人の気持
ちを傷つけるのか」と驚き、ショックを感じているようでした。その後、「広島平和記念
資料館」の見学をした時、ある子が「足が震えている。怖くて見たくないけど、しっかり
見て、二度とこんな戦争が起こらないように伝えていきたい。」と話してくれました。

子どもたちは、この戦争の残虐さを知り理不尽さを許せず、自分たちが「未来の
平和を築いていきたい」という思いを強く持ちました。特に、自分と同じ年齢
らいの子が命を失ってしまったことに驚きや悲しみ等の様々な感情を持
ち、平和について考えた意義深い修学旅行となりました。

今後、知ったことだけでなく調べたこと、考えたことも合わせて、11
月、12月にある参観で保護者や友だちに、12月のハートデーで全校に、
発信をしていく予定です。



(平和公園にて 平和を願うセレモニー)



(ボランティアガイドさんから学ぶ)

《 お知らせ 》

学校だよりを印刷して家庭に配布していましたが、次回より紙での配布をせずに学校のホーム
ページに掲載して閲覧していただく形に変更します。ホームページに掲載した際には、学校メー
ルにより連絡します。なお、紙による配布を希望される方は、学級担任
までお知らせください。

